

授業概要

本講義では、心理学の基礎的な理論について、具体的な研究事例を紹介しながら講義する。特に、人が社会の中で他者と関わりながら生きることに関する3つの研究領域（社会心理学・パーソナリティ心理学・臨床心理学）を中心に扱う。心理学研究で明らかにされてきた知見を、日常生活で経験する様々な事象と関連づけて理解することを目指す。

授業計画

第1回	ガイダンス：心理学とはどのような学問か
第2回	心理学研究法の概説
第3回	社会心理学①：集団における適応
第4回	社会心理学②：集団を媒介とする適応
第5回	社会心理学③：文化の生成
第6回	社会心理学④：ステレオタイプ
第7回	パーソナリティ心理学①：パーソナリティの分類
第8回	パーソナリティ心理学②：パーソナリティテスト
第9回	パーソナリティ心理学③：知能テスト
第10回	パーソナリティ心理学③：テストの信頼性と妥当性
第11回	臨床心理学①：臨床心理学とは何か
第12回	臨床心理学②：心理療法
第13回	臨床心理学③：コミュニティアプローチ
第14回	臨床心理学④：心の健康
第15回	まとめと振り返り
第16回	筆記試験

到達目標

- ・心理学の基礎的な知識や概念について自分の言葉で説明できる。
- ・心理学研究がどのような方法で行われているのかを理解する。
- ・心理学の理論が日常生活の中で経験する事柄とどのように関連しているかを理解する。

履修上の注意

授業中は、講師からの説明だけでなく、受講者同士での話し合いの場を設ける。
他の受講生とも協力しながら、主体的に授業に参加することを求める。
春学期に開講される「心理学概論Ⅰ」を受講していることが望ましいが、必須ではない。

予習・復習

予習：指定した教材に目を通し、疑問点やもっとよく知りたい点を考えておくこと。
復習：授業で学習した内容について、分かった点やまだよく分からない点をまとめておくこと。
（予習や復習を通じて出てきた疑問点については、授業内でフィードバックを行う）

評価方法

学期末試験 60%、授業内レポート 40%
※新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては、学期末試験をレポートに変更する可能性がある。

テキスト

教科書は特に指定せず、毎回の授業時に適宜教材を配布する。